

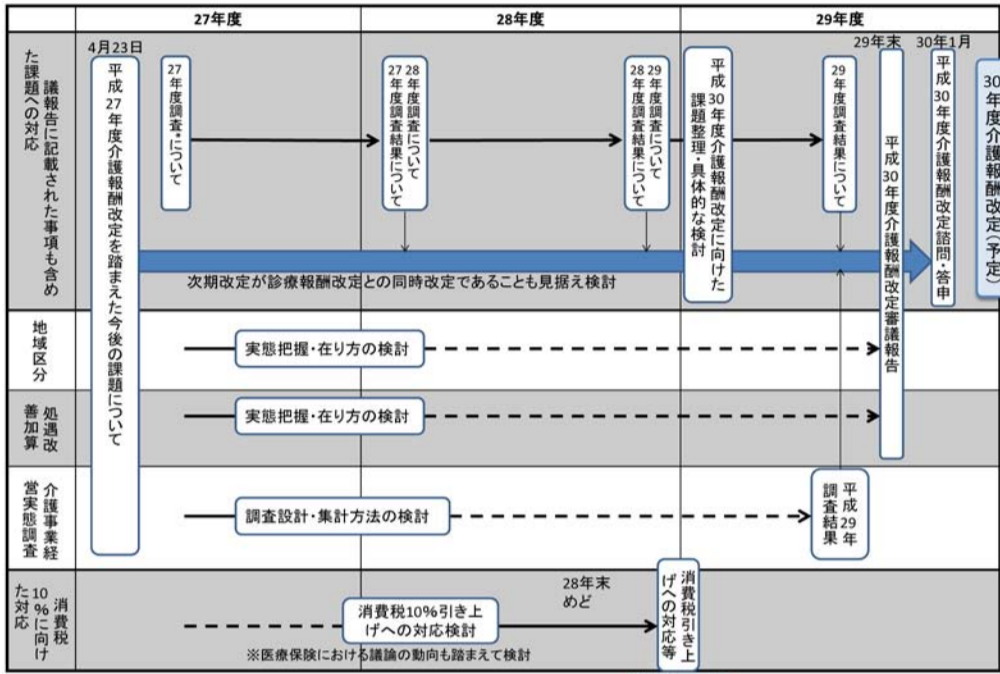


個室ユニット 推進協 ニュース Number 99

【発行】一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会 〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町171-1 TEL: 045-921-0462 / FAX: 045-921-0472

- 1面 経営実態調査の見直しも検討へ 報酬加算緊急アンケート報告 ウの目タカの目「こちら傍聴席」今後の予定・ユニットケア関連情報
- 2面 加算算定の要件に留意を 支部便り (大阪・宮崎) 第2回社会福祉対応PT会議 第1回経営実態調査会議
- 3面 施設紹介【まんさくの里】千葉県 施設紹介【おりーぶえん】広島県 介護ニュース・ダイジェスト
- 4面 スバリ回答! 人事・労務のお悩み

◆ 介護給付費分科会の検討スケジュール案 ◆



※第121回介護給付費分科会資料を基に作成

経営実態調査の見直しも検討へ

30年度改定に向け 調査項目を了承 第121回介護給付費分科会

4月23日、平成30年度の介護報酬改定（診療報酬と同時改定）に向け、第121回介護給付費分科会（分科会長・田中滋慶慶応義塾大学名誉教授）が開かれ、厚生労働省が示した今回改定の効果・検証や研究事業のテーマや検討スケジュールなどを大筋で了承した。また約2年後（予定）に迫っている消費税率再引き上げについても議論する方針を確認した。

検討スケジュール案によると、27年度介護報酬改定の介護給付費分科会の審議報告や介護報酬検証・研究委員会（介護給付費分科会の専門機関）の意見を踏まえ、以下の項目について検証と研究を行う。また29年4月1日に予定されている消費税率再引き上げ（税率8%→10%）の対応についても事業経営の実態などを基に分科会で議論することを決めた。

効果検証について

（1）地域密着型サービス（定期巡回・随時対応型など）の実施や整備状況

（2）通所系リハビリ等の機能訓練及びリハビリの提供状況



第121回介護給付費分科会

（3）介護保険施設等の医療ニーズへの対応の在り方

（4）居宅介護支援等のケアマネジメン卜等の実施状況

調査研究について

- （1）認知症高齢者へのサービス提供状況
 - （2）介護保険サービスの質の評価の在り方
- 以上に加えて、審議会報告等の指摘があり、以下について随時必要な検討を行う。
- ① 地域区分の在り方
 - ② 処遇改善加算の取得状況等
 - ③ 介護事業経営実態調査の在り方

《意見交換》「中山間地や東京など実態を把握した上で地域区分の見直しが必要だ」「処遇改善加算をめぐって混乱している自治体があり、早期の調査が必要だ」「経営実態調査の調査方法を改善するなどして、調査の精度を高める必要がある」など。

消費税率再引き上げ（29年度から10%を予定）

8%引き上げ時の考え方や、その後の介護事業の経営実態、医療保険での議論の動向などを踏まえ、28年末までに分科会の方針を策定する。

10%以上も生活継続支援加算

報酬加算緊急アンケート報告

推進協が4月に実施した平成27年度介護報酬加算に関する緊急アンケート調査の結果がまとまった。藤村二郎介護保険委員長の総評と調査内容は以下の通り。

【総評】

- ・平成26年4月審査分（厚労省資料）と比較して日常生活継続支援加算については算定の基準は異なるものの、概ね10%以上多く取得できる会員施設があることが見受けられる。
- ・夜勤職員配置加算（Ⅱ）については、概ね20%以上多く取得出来ていることがわかった。
- ・将来を示唆していると思われる在宅復帰支援加算や在宅・入所相互利用加算ともに国の資料では0.01%である一方、当協議会調べでは5.6%と取得している。若しくは、取得を予定する施設がある事がわかった。
- ・加算の取得が施設運営の重要な要素となっており、浸透され、質の向上に対する姿勢が伝わっている内容と思える。

【調査方法と結果】

- ◎ 調査対象数：304施設
- ◎ 調査期間：4月4日～13日

ウの目タカの目「こちら傍聴席」

◎前哨戦

ウの目タカの目「こちら傍聴席」

○：「介護報酬が改定されたばかりなのに、もう戦闘モードさ。財務省担当の経済記者が疲れ顔で言った。4月27日の財政制度分科会。2020年度までに基礎的財政収支の黒字化を目指す財務省は、今後5年間で社会保障費の自然増を2兆円～2.5兆円の範囲内に抑え込む抑制案を示した。

○：介護関連では、「軽度者の生活援助や福祉用具貸与、住宅改修は原則利用者負担とする」「通所介護は地域支援事業に移行させる」「利用料2割負担の対象を拡大する」とどめは、（診療報酬も）介護報酬も大幅に抑制することが必要」と連続マイナス改定を強烈にアピールした。

○：一方、厚労省は23日の介護給付費分科会で、今回改定の効果検証や地域区分、処遇改善、それに改善が迫られている介護事業経営実態調査の在り方などの課題を整理したばかり。「理論武装もいだが、財政当局には経済財政諮問会議や自民党財政再建特命委員会など猛者が付いている」と警告する。また霞が関が騒がしくなってきた。（植）

次もマイナス改定
抑制案

- ◎ アンケート配布方法：FAX またはメールで送付
- ◎ 有効回収率：52.3%
- ◎ 定員平均：73.4名
- ◎ 加算取得率（平均）42.0%
- ◎ 分母を28として割り出した平均値
- ※内訳は2面の表参照

【事務局から】

急なお願いにもかかわらず、アンケートにご協力いただきありがとうございます。アンケート結果は推進協活動の貴重なデータとして役立てる所存です。4月28日（火）、藤村委員長が厚労省高齢者支援課に参考資料として提出したことを報告いたします。

今後の予定

- 6月8日（月）大田区産業プラザP10 平成27年度第1回理事会（10時半～12時）ランチ懇親会（12時～13時）
- 第10回社員総会（13時～16時）
- 11月24日（火）～25日（水）全国大会 江陽グランドホテル（仙台）

ユニットケア関連情報

- 5月28日（木）A P 品川 第1回ユニットケア研修推進事業合同会議および実地研修施設選定委員会
- 5月29日（金）～30日（土）しょうじゅの里鶴見 ユニットリーダー研修指導者勉強会
- 6月9日（火）大田区産業プラザP10 平成27年度第1回実地研修施設勉強会
- 7月2日（木）A P 品川 平成27年度第1回新規ユニットリーダー研修実地研修施設募集説明会
- 7月15日（水）～18日（土）指導者養成研修（初期研修）
- 15～17日 しょうじゅの里鶴見 18日 東京都立産業貿易センター浜松町館
- 平成28年3月17日（木）大田区産業プラザP10
- 平成27年度第2回実地研修施設勉強会

【ユニットケア研修】

- オンライン申込受付中!!
- 第1期ユニットリーダー研修
 - 6月17日（水）～19日（金）福岡
 - 6月24日（水）～26日（金）名古屋
 - 6月29日（月）～7月1日（水）東京
- ※東京会場は申込み多数につき、大田区産業プラザP10会場の他、羽田ターミナル会場にて同日開催いたします。
- 第1回ユニットケア施設管理者研修
 - 7月29日（水）～31日（金）東京
- 第2回ユニットケア施設管理者研修
 - 8月3日（月）～5日（水）大阪

☆新着情報☆

●平成27年4月20日に三菱総合研究所より「ユニットリーダー研修のあり方に関する調査研究報告書」が提出されました。今後のカリキュラム案も掲載されています。

※詳細は Web で www.mri.co.jp/project_related/roujinhoken/ →ユニットリーダー研修のあり方

加算算定の要件に留意を

研修委が報酬改定で勉強会

研修委員会（江澤和彦委員長）は4月11日（土）に大田区産業プラザP i Oで「平成27年度第1回研修委員会研修」を開催し、34名が参加した。

池原香幹事（特別養護老人ホームのぞみの杜施設長）が開会の挨拶を述べ、第1部に入った。関東信越厚生局健康福祉部健康福祉課の懸上忠寿課長が、27年度介護報酬改定について講義し、介護職員処遇改善加算や看取り介護加算を中心に説明した。



介護報酬改定について講義する懸上課長

介護職員処遇改善加算では、「基本給による賃金改善が望ましい。平成27～29年度は26年度との比較で考えて、賃金改

善を図り、質の担保を図ってほしい。また、加算を取得した場合、加算の算定額に相当する賃金改善の実施と併せて、キャリアパス要件や職場環境等要件を満たす必要があるが、その要件を満たすための費用（例えば研修費用や講師の謝金等）は賃金改善の実施に要する費用に含まれないことに留意してほしい」と述べた。

また、手厚い看取り介護の実施を図る事を目的に、看取り介護加算が死亡日以前4日以上30日以下の点数を80単位から144単位に引き上げられたことを説明し、看取り介護の指針について詳しく説明した。「看取りの時期に入ってから、日々の様子の記録をベッドサイドで確認できるようにすることで、ご家族の安心にもつながる。ケアの内容をご家族がわかりやすい形で記録をするように心がけると良い」と助言した。

第2部では、藤村二朗介護保険委員長（社会福祉法人久住会理事長）が、27年度介護報酬改定の加算の取得について講義した。

藤村委員長は、「多職種共働で、多

面から意見を出し合う機会を作ることが重要。そのためには、多くの職員に法令に触れてもらい、加算要件を可視化し、複数人で確認していく必要がある。配布資料に掲載した加算取得のターゲットモデルを参考に取組んでいってほしい。また、過誤請求を恐れるあまり、加算に踏み切れない施設も多いのではないかと判断に迷ったときには所轄の自治体に相談をすること、また普段から相談しやすい関係づくりをしておくことが大事である」と述べた。



藤村委員長の講義

第1部、第2部とも、活発な質疑応答が行われ、アンケートには「具体的な加算算定に関する注意点が聞けて良かった。タイムリーな内容だった」「ターゲットモデルの考え方は、今後施設でも活用していきたい」等の回答があった。

◆介護報酬緊急アンケート 加算取得予定率 内訳◆

※加算取得予定率は小数点第2位切り捨て

加算区分	回答数	加算取得予定率
1 日常生活継続支援加算	120	75.5%
2 サービス提供体制強化加算(Ⅰ)イ	14	8.8%
3 サービス提供体制強化加算(Ⅰ)ロ	6	3.8%
4 サービス提供体制強化加算(Ⅱ)	16	10.1%
5 サービス提供体制強化加算(Ⅲ)	2	1.3%
6 介護職員処遇改善加算(Ⅰ)	138	86.8%
7 介護職員処遇改善加算(Ⅱ)	19	11.9%
8 介護職員処遇改善加算(Ⅲ)	1	0.6%
9 介護職員処遇改善加算(Ⅳ)	1	0.6%
10 看護体制加算(Ⅰ)イ	47	29.6%
11 看護体制加算(Ⅰ)ロ	104	65.4%
12 看護体制加算(Ⅱ)イ	34	21.4%
13 看護体制加算(Ⅱ)ロ	68	42.8%
14 夜勤職員配置加算(Ⅱ)イ	38	23.9%
15 夜勤職員配置加算(Ⅱ)ロ	102	64.2%
16 精神科医療指導加算	44	27.7%
17 福祉施設外泊時費用	123	77.4%
18 福祉施設初期加算	137	86.2%
19 退所前訪問相談援助加算	25	15.7%
20 退所後訪問相談援助加算	24	15.1%
21 退所時相談援助加算	25	15.7%
22 退所前連携加算	28	17.6%
23 認知症専門ケア加算(Ⅰ)	3	1.9%
24 認知症専門ケア加算(Ⅱ)	3	1.9%
25 若年性認知症入所受入加算	42	26.4%
26 認知症行動・心理症状緊急対応加算	7	4.4%
27 在宅復帰支援機能加算	8	5.0%
28 在宅・入所相互利用加算	11	6.9%
29 障害者生活支援体制加算	2	1.3%
30 個別機能訓練加算	84	52.8%
31 常勤医師配置加算	3	1.9%
32 栄養マネジメント加算	141	88.7%
33 経口移行加算	28	17.6%
34 経口維持加算Ⅰ	49	30.8%
35 経口維持加算Ⅱ	24	15.1%
36 口腔衛生管理体制加算	93	58.5%
37 口腔衛生管理加算	24	15.1%
38 療養食加算	116	73.0%
39 看取り介護加算	116	73.0%

第2回社福改革対応PT会議

推進協は4月22日（月）、大田区産業プラザP i Oで「社会福祉法人改革対応プロジェクトチーム第2回会議」を開き、4月3日に出された社会福祉法等の一部を改正する法律案のうち、4つに議案を絞って検討し、4つの議案を了承した。



第2回社福改革対応PT会議

【1号議案】内部留保の明確化や社会福祉充実計画について

法人を継続させるには将来への投資が不可欠であることから、社会福祉充実計画ではなく控除対象財産へ「社会福祉事業への投資に必要な財産」(施設の新設、増設、建て替え費用・新たなサービス展開、人材への投資など)を追加

【2号議案】一定規模以上の法人への会計監査人の設置義務化について
一定規模以上の法人への会計監査人の設置については賛成だが、義務付けの法人規模については公益法人と同じ総収入100億以上または負債50億以上が現実的ではないか。
【3号議案】会計監査人の設置義務化の対象とならない法人に対しての公認会計士、税理士等による財務会計に係る点検について

第17回 大阪支部会運営会議



第17回大阪支部運営会議

法人の経済的負担や事務負担が重くなるとみられ配慮が必要。評議会の承認を得れば十分であり、公認会計士【4号議案】評議員会のあり方について
評議員は、社会福祉法人の適正な運営に必要な意見を有する者のうちから、定款の定めるところにより選任するとされているが、選任方法の詳細について現時点では不明確である。
また評議員会はこれまでの諮問機関から議決機関となり権限を持つことになるが、これについても「法律に規定する事項及び定款で定めた事項に限り決議をすることができる」との記載があるのみで詳細については不明確であることから、6月8日の社員総会で厚労省社会援護局より説明をもらうことに決まった。

第1回経営実態調査会議

推進協は4月22日（月）に大田区産業プラザP i Oで「第1回経営実態調査会議」を開いた。平成27年度（平成26年度決算）経営実態調査の調査項目および調査方法について話しあわれた。



経営実態調査の調査項目や調査方法について話しあわれた

宮崎支部 総会・研修会



5月8日（金）、宮崎支部（井手明利支部長）は宮崎観光ホテルで総会および研修会（参加者31名）を開催した。

研修会では野方美香施設長（梅光園）が、介護過程の展開と実践について講義した。

また、個別ケアの充実にはケアプランが重要であることから、参加者には自施設のアセスメント



野方美香施設長の講義



グループワークで検討

シート、ケアプラン、記録等を持参していただき、グループワークで検討した。

今までの調査書は特養・シヨートの種類別にチェックをするのみで同一だったが、今回からシヨートを含めユニット型・従来型・混合型の3つに分けて行うことに決まった。施設の延べ面積・フロア数は調査項目から削除する。
また、杉山明喜雄公認会計士より発生源内部留保・純資産比率・運転資金保有月数・積立預金残高等の項目追加の提案があり、追加することが決まった。
5月下旬にアンケートを配布、6月中旬に回収、下旬迄に集計し7月には厚労省や関係機関へ提出予定。

施設紹介

Vol.95

千葉県

社会福祉法人 慶桜会

特別養護老人ホーム まんさくの里



～「今がすべて」のご入居者様に「今」何ができるか～

【地域の紹介】

千葉県松戸市は東京のベッドタウンとして発展し、いまなお、水と緑に恵まれた環境を保ち、自然や歴史、文化を感じられる街です。

特別養護老人ホームまんさくの里（特養七〇床・短期一〇床）は、市のほぼ中央に位置しており、閑静な住宅街の高台に平成十七年に開設されました。



まんさくの里外観

【ターミナルケアへの試み】

「看取り介護とは特別な介護ではなく、その方らしい生活の延長線である」との考えを基に、ターミナルケア検討委員会を中心に活動を行っています。

「日々の生活から、人生の終焉を迎えるその時に、その方にとっての喜びとは何かを考え、話し合い、枠にとらわれずチャレンジすること」を心がけ日々試行錯誤を重ねております。

昨年度は、「入院中の妹に会いたい」「一度、家に戻りたい」「昔、教壇に立っていた学校を訪れて、生徒ともう一度校歌を歌ってみたい」等のニーズにお応えするために、各専門職が協働して援助を行ってまいりました。

「今がすべて」のご入居者様に「今」何ができるか。今後ご家族様や地域の方々の協力を得ながら、職員一丸となり取り組んでい

く所存であります。

【地域のかかわり】

地域の紹介にありますように、緑や歴史文化に恵まれた土地です。



あじさい寺として有名な本土寺

「あじさい寺」として有名な本土寺に出かけてみたり、地域の桜祭りへの参加、先日はイチゴ狩りに出かけたりしました。

その他にも、地元の小中学生の訪問や多くの地域ボランティアの皆様のご協力をいただき、イベント等を行っています。

食事にも力を入れており、名産である「矢切ねぎ」を使った郷土料理も好評です。千葉県内のみならず、全国各地のお料理を提

供し、皆様に故郷の味を感じていただいております。今後も社会福祉法人として、地域社会へ貢献、地域福祉における拠点になれるよう運営してまいります。

【中山達也施設長から】

まんさくの里は四月一日で開設一〇周年を迎えました。この間、施設の理念である「利用者の自由と尊

【矢切ねぎって?】

「矢切の渡し」で知られる松戸市の矢切地区で採れる特産のねぎ。太くて甘みがあり、「焼いてよし、鍋

によし」といわれる高級品。江戸川のはんらんによってできた土壌がねぎの生育に適していたため、明治時代

初めから栽培されてきた。11月から3月ごろまでが旬

だが、普通の青果店に並ぶことは少なく、料亭で調理

されたり、（高級野菜として）贈答品に使われたりする。千葉県内の「地域団体商標」として登録されている。※ぐるなびより引用



地域とのかかわりを大切に



イチゴ狩りで春の味覚を堪能

〒270-0023 千葉県松戸市八ヶ崎 2-15-1 TEL:047-348-8352 FAX:047-348-8360

【特養】定員70名 【ショートステイ】10名 【デイサービス】30名

社会福祉法人 清恵会

Vol.96

広島県

特別養護老人ホーム おりーぶえん



～地域に根ざした施設を目指して～

【地域の紹介】

「水の都」広島は、人口118・8万人の政令指定都市です。市街地は6つの川が流れるデルタ地帯です。大小の橋がいくつも掛かり、路線バスが沢山走る道を、路面電車も走って、市街地の通りはにぎやかです。そこから20・30分程度を北方面に走らせると山、南方面に走らせると海があり、空から見ると、緑の山々と瀬戸内海に抱かれたような街です。

広島市の3大プロ（広島交響楽団・サンフレッチェ広島・広島東洋カープ）は、県民市民の誇りとなっています。



おりーぶえん外観

【日々の生活】

空から見るとおりーぶえんはTの字型の建物です。東・南・西にそれぞれユニットが配置されており、光と風の通りの良い居住空間となっています。入居者の皆様は、居室で過ごされたり、共同スペースで日向ぼっこや、塗り絵やテレビ鑑賞、中にはおしぼりを巻くの手伝って下さったりとそれぞれのペースで生活されています。

レクで、おやつ作り、フロアーの中央部分に集まって、歌や体操や風船バレーをすることもありま

す。外出レクでは、車いすで近所に散歩に出かけたり、平和公園や比治山、江

波山のお花見ドライブに出かけることもあり、職員も

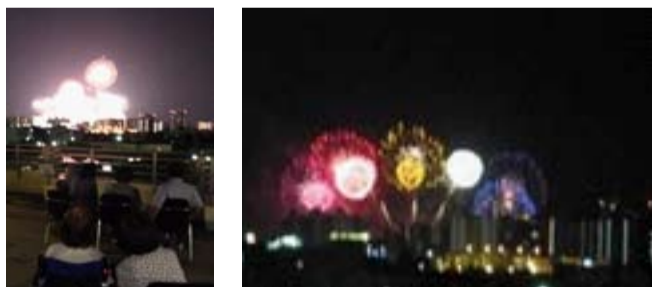
楽しみながら、入居者お一人お一人の出来ることを引き出して差し上げることのできる機会を持ちます。皆様の表情が明るく華やくと、職員もにっこり。



満開の桜を背景に記念写真

【ゆっくりと花火大会鑑賞】

毎年7月に、南区宇品の広島港で「広島みなと夢花火大会」が開催されます。おりーぶえんの屋上と2階テラスからよく観えるので、当日は面会時間を延長して、入居者様とご家族様に花火を楽しんでいただく「花火大会鑑賞会」を催します。大玉が打ち上げられた時や、仕掛け花火の連続は歓声とともに拍手が起り、皆様大変楽しんでおられます。



夏の風物詩に歓声と拍手

【自家製オリーブオイル】

10周年を迎えた昨年、おりーぶえん敷地内のオリーブが、初めてたわわに実りました。通学路に落ちているのは大変！と、ボランティアの方の手も借りてせっせと収穫、総重量は45kg。二重の丈夫なポリ袋に入れて少しずつ採むこと一時間。入居者様にも手伝っていただきました。その後の作業工程を経て、透き通った黄金色のオリーブオイルができました。実りは楽しみの一つとなりました。



右) 収穫したオリーブ
左上) 入居者様もお手伝い
左下) 黄金色のオリーブオイル

【古井寿子施設長から】

世界遺産の原爆ドーム、重要文化財の広島平和記念資料館がある平和公園から南に約3kmの位置におりーぶえんが建っています。2階3階が個室ユニット型特養、1階が短期入所生活介護、通所介護、居宅支援事業所と、建物には4つの事業所が入っています。平成16年8月に開設され11年目、法人の理念「協働と調和」感謝と思いやり」を胸に職員一同、日々努力を重ねております。

地域に根ざした施設となるよう、地域福祉の向上に努めています。

〒730-0822 広島県広島市中区吉島東 2-17-5 TEL:082-245-8880 FAX:082-545-8830

【特養】定員60名 【ショートステイ】9名 【デイサービス】30名

介護ニュース・ダイジェスト

(4月3日～4月30日)

審議会や検討会ほか、介護に関する重要ニュースを掲載しています。

■社会福祉法等の一部改正 国会論議へ(4月3日)

【既報】改正のポイント

- ◇「社会福祉法の改正」
- ◇評議員会の設置を義務とし、役員と会計監査人を選任・解任する。
- ◇評議員の任期を2年から4年に延長する。
- ◇一定規模以上の法人は会計監査人を設置する。
- ◇清算・合併に関する規定を設ける。
- ◇役員、評議員の関係者への特別な利益の供与を禁じる。
- ◇役員、評議員の報酬支給基準と役員区別の報酬総額を公表する。
- ◇「社会福祉充実事業」の実施を義務付ける。
- ◇「社会福祉充実事業計画」は財務に専門知識を有する公認会計士らの意見を聴き、所轄庁の承認を得る。
- ◇介護福祉士が離職した場合、都道府県人材センターに届けよう努める。
- ◇「社会福祉士及び介護福祉士の改正」
- ◇介護福祉士の「養成施設ルート」の国家試験義務付けを1年延長する。

■サ高住の市街地誘導を提案 (4月7日、国交省検討会)

国土交通省の有識者検討会はサービス付き高齢者向け住宅について「アクセスや見守りなどのサービスの質が悪い施設が少なくない」とし、中心市街地への誘導やサービス基準の厳格化を求める中間報告書をまとめた。

■本年度予算が成立 (4月9日、国会)

総選挙の影響で成立が遅れていた平成27年度予算案(一般会計総額96.3兆円)が参院本会議で可決され、成立した。介護関係の新規予算は、低所得者の保険料軽減費110億円(地方分を含めると221億円)、基金創設483億円(同724億円)など。

■介護施設17%で虐待 (4月14日、NPO調査)

東京のNPO法人「全国抑制廃止研究会」の発表によると、介護保険3施設や有料老人ホームなどのうち、1049施設

設(17%)が(この3年間に虐待と思われる行為が)「あった」または「あったと思う」と答えた。同法人は「職員が不足している施設ほど虐待が起こりやすい」と分析している。

■介護・障害・保育の資格統一を検討へ(4月14日、厚労省)

厚労省は制度の枠を越えた専門職の養成を行うため省内に介護・障害・保育の資格融合を検討するチームを立ち上げた。

■朝日新聞が謝罪記事 (4月17日)

川崎市の社会福祉法人「ひまわりの会」の土地売却に関して朝日新聞が「ワンマン理事長・暴走」の見出しで昨年5月26日付朝日に載せた記事について、同社は東京地裁の和解を受け入れ、4月17日付朝日にお詫びと訂正の記事を掲載した。

■次期改定に向け調査項目を決定(4月23日、介護給付費分科会)

第121回介護給付費分科会は平成30年度の次期介護報酬改定(診療報酬と同改正)の課題や29年4月予定の消費税率再引き上げの対応方針を審議した。1面参照。

■またマイナス改定を提案 (4月27日、財政審)

財務省の財政制度等審議会財政制度分科会は「財政再建のため社会保障費の自然増を5年間で最大2.5兆円程度(※毎年5000億円程度)抑える必要がある」と「軽度者への給付縮小などによって3年後の介護報酬をマイナス改定とすべきだ」などとする意見を提言した。※社会保障費の自然増は毎年1兆円前後。

■介護保険料5000円突破 (4月28日、厚労省)

厚労省の集計によると、第6期介護保険事業計画による第1号保険料の全国平均(月額、加重平均)は5514円(第5期比で542円、10.9%アップ)となり、5千円台を突破した。最低額は鹿児島県三島村の2800円、最高額は奈良県天川村の8686円。平成32年度には6771円、37年度には8165円に上昇する見通し。

■介護療養型病床の報酬改定 Q&Aを公表(4月30日、厚労省)

厚労省老人保健課は、新設の「療養機能強化型」の算定要件についてQ&Aで基本的な考えを示した。

第6期計画期間及び平成37年度等における介護保険の第1号保険料について

第5期	第6期	平成32年度(見込み)	平成37年度(見込み)
4,972円	5,514円(+10.9%)	6,771円(+36.2%)	8,165円(+64.2%)

第6期介護保険事業計画等の全国集計(概要)

○第1号被保険者数

平成26年度(2014)	平成27年度(2015)	平成28年度(2016)	平成29年度(2017)	平成32年度(2020)	平成37年度(2025)
3,278万人	3,345万人	3,406万人	3,455万人	3,550万人	3,575万人

○第1号被保険者の要介護(要支援)認定者数

平成26年度(2014)	平成27年度(2015)	平成28年度(2016)	平成29年度(2017)	平成32年度(2020)	平成37年度(2025)
588万人	612万人	639万人	668万人	744万人	826万人

○第1号被保険者に対する65歳以上の認定者数の割合

平成26年度(2014)	平成27年度(2015)	平成28年度(2016)	平成29年度(2017)	平成32年度(2020)	平成37年度(2025)
17.9%	18.3%	18.8%	19.3%	21.0%	23.1%

厚生労働省資料「第6期計画期間・平成37年度等における介護保険の第1号保険料及びサービス見込み量等について」を基に作成
詳細はWeb (www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000083954.html) で

事務局からのお知らせ

【会員情報調査ご協力のお礼】
5月上旬にお願いした会員情報調査にご協力いただきありがとうございました。今後はメールを活用して、ニュース速報をより早くお届けしたり、経営実態調査表の配布から結果集計までの時間を大幅に短縮するなどして、スピードアップに努めてまいります。

【経営実態調査ご協力のお礼】
経営実態調査の調査票を5月下旬にメールにて配布いたします。ご協力よろしくお祈りいたします。

【皆様の声をお聞かせください】
事務局および推進協ニュースへのご意見、ご要望等ありましたら、事務局までお寄せください。

ズバリ回答！ 人事・労務のお悩み

職員に対して、休日と呼び出して仕事をやらうとすることがあります。オンコールに対する手当として、看護師に1回あたり千円の手当を支給していますが、運用上注意すべき点があれば教えてください。

【今月の相談内容】

「オンポイントアドバイス」
オンコールは、その時間帯は具体的な業務に従事していないため、通常、労働時間としては扱われません。しかし、場所的拘束性や時間的拘束性が高い場合には労働時間として解釈され、その時間分の賃金支払いが必要となる場合があります。

【詳細解説】
利用者の容態急変などの緊急時に備え、職員に携帯電話を貸与し、いつでも緊急出勤を要請できるように備えさせるといういわゆるオンコール体制は、多くの施設において採り入れられています。ところが運用方法や管理方法によっては、自宅等の滞在時間が労働時間の適用を受ける「待機時間」として扱われることがあり、正しい管理方法を理解しておく必要があります。

先月号でもお伝えしましたが、労働時間とは、使用者の指揮命令下に置かれている時間を指しますので、「緊急時には速やかに出勤ができるように自宅から離れてはいけない」等といった場所等の制約を受ける場合や、「指定時間には必ずすぐに電話を受け、勤務先に駆けつけなければならない」といった時間的拘束性がある場合には、「労働時間」とみなされる可能性が高いと考えられます。

以上から、手当のみで抑えたいというのであれば場所的・時間的拘束性を緩和する必要があります。(監事・栗田)

このコーナーで取り上げてほしいテーマがありましたら、事務局までご連絡ください。

一般社団法人 全国個室ユニット型施設推進協議会

第10回社員総会

日時：平成27年6月8日(月) 13:00～16:00
会場：大田区産業プラザ PiO コンベンションホール
東京都大田区南蒲田1丁目20-20

【特別講演の部】 (14:15～15:45)
厚生労働省社会・援護局福祉基盤課課長 岩井勝弘氏
「社会福祉法の一部改正に関することについて」(予定)

【ランチ懇親会】 (12:00～13:00) ※会費5,000円

第9回 全国研修大会 in 仙台 2015

日時：平成27年11月24日(火)～25日(水)
場所：江陽ランドホテル
テーマ：～医療と介護を連携する統合力～

◎【第1日目】11月24日(火)
大会長挨拶 佐々木 亀一郎氏
会長挨拶 赤枝 雄一 会長
基調講演 厚生労働省(予定)
特別講演 大森 彌 氏(東京大学名誉教授・前社会保障審議会会長)
第1分科会 看取り 鳥海 房枝 氏
第2分科会 認知症 講師については調整中
第3分科会 ノーリフティングポリシーについて
全国ノーリフト施設協議会
第4分科会 ユニットケア 野方 美香 氏

◎【第2日目】11月25日(水)
記念講演 講師については調整中
シンポジウム 講師については調整中
大会宣言 ※内容は変更される場合もあります。